

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	議長会参画事業(臨時分)				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)	
部等名	議会事務局	課等名	議会事務局		包含する細々目	1	1	1	1	10	1		
政策	9 市民と共に進める行政経営												
施策	91 市民参画による協働の促進												
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議									
		事業期間		年度～		年度						関連計画 条例等	

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	議長(議会)		現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		23年度以前に終了は終了年度とする
			現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
	国県等の情報の取得と関係市町村間の課題意識の共有化ができる。		18目標	最終目標		
			18実績	19目標		↑ 最終目標達成年度
		23目標	23実績		↑ 最終目標達成年度	
		18目標	最終目標			
		18実績	19目標		↑ 最終目標達成年度	
		23目標	23実績		↑ 最終目標達成年度	

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	<p>国県の動静等に関する十分な情報を得るとともに、関係市町村間で課題意識の共有化を図り、その解決に向け要望活動等を連帯して行う。</p> <p>3年に1回は三遠南信市議会議長会の当番市にあたるため、会場等の確保が必要になり、通常の負担金に加算して対応することとする。</p>	<p>18年度の実績</p> <p>19年度計画</p> <p>・三遠南信市議会議長会の当番市としての会場確保、事務連絡、調整会議の開催等</p>		

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他		
	一般財源		100
事業費計(A)	0	100	
人件費	正規職員所要時間	18年度	19年度
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	0	0
	トータルコストA+B	0	100

特定財源内訳や補足事項	
-------------	--

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
			現状値		19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	
			現状値		19実績	
			20実績		21実績	
		22実績		23目標		

この事業を開始したきっかけ	事業を取り巻く状況の変化	事業に対する市民や議会の意見

【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	(評価) _____ (その理由)	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？	(評価) _____ (その理由)
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	(評価) _____ (その理由)		廃止・休止した場合の影響はありますか？	(評価) _____ (その理由)
	意図の見直しの必要性はありますか？	(評価) _____ (その理由)		他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)	(評価) _____ (類似事業名、理由)
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)	(評価) _____ (その理由)		効率性 評価	成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？
			公平性 評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？	(評価) _____ (受益者とその理由)

【Plan】改革改善

今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 現状維持	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案 実施年度 <input type="text"/>
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	

【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？	

【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	